

MCPAエチル粒剤 粒状水中 MCP	取扱メーカー： 石原、日農、ホクサン 原体メーカー： 石原産業・日産
成分： MCPAエチル〔フェノキシ酸系〕……………1.2%	性状： 類白色細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

●ホルモン型、吸収移行型の除草剤で、水稻生育中期以降の雑草処理剤として、水稻にはほとんど影響を与えず、主として広葉雑草を枯らす。

●2,4PA 剤に比べ若干低温（約20℃）の時でも効力を発揮する。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

●本剤は水田から水を落とすことなく（湛水状態のまま）散布できる。

【使用上のポイント】……………

●使用時期は、有効分げつ終止期から、幼穂形成始期までが適期であるが、有効茎を確保したならなるべく早く雑草が小さいうちに散布する。

●初期又は中期剤との組み合わせによる体系防除を行うか、中耕除草後に散布する。

●オオアブノメ、マツバイ、ヒルムシロ、ミズガヤツリ、クログワイなどの多年生雑草、ヒエなどのイネ科雑草及びウキクサなどの浮草類の多い水田では、これらに有効な初期または中期剤との組み合わせによる体系防除を行うか、中耕除草やヒエ抜きを行う。

●散布時並びに散布後も、雑草が充分冠水状態になるよう、湛水を保つ。

【薬効・薬害等の注意】……………

●適用作物（水稻）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●適用外作物（広葉作物）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

●魚類に影響を及ぼすので、使用時は注意。

●保管時は、種子、苗、肥料、他の農薬などとは隔離する。

【適用と使用法】……………

作物名	適用雑草名	適用土壌	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	適用地帯	本剤及びMCPAを含む農薬の総使用回数
水稻	水田雑草 （イネ科を除く）	全土壌	有効分げつ終止期～幼穂形成期前（但し収穫60日前まで）	3～4.5 kg	湛水散布 （あらかじめ水田の水の出入りを止め、湛水のまま10 a 当り所定量を全面に均一散布する）	北陸、東海以西	1 回
				3～3.5 kg		東北、関東、東山	
			幼穂形成始期（但し収穫60日前まで）	3 kg		北海道	